



## 2014 をふいかえって

2014 年は、皆さんにとってどんな年でしたか。スポーツの分野では、ソチオリンピックやサッカーワールドカップが開催されました。また、日本人科学者3人が、ノーベル賞を受賞した記念すべき年でもありました。そこでヤングジンでは、2014 年に起こった様々なできごとを思い出しながら、関連する本や話題になった本を集めてみました。皆さんはどんなできごとが印象に残っているのでしょうか。



『ムーミンキャラクター図鑑』  
シルケ・ハッポネン／著  
高橋 絵里香／訳 講談社

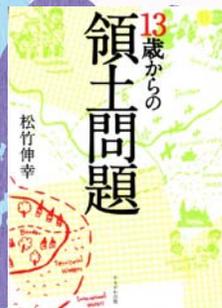
2014 年は、ムーミンの生みの親であるトーベ・ヤンソン生誕 100 周年の記念の年でした。この本には、ミーやスナフキンなど、おなじみの登場人物のほかに、あまり知られていないキャラクターたちも、全員紹介されていますよ！。



### 『13歳からの領土問題』

松竹 伸幸／著 かもがわ出版

ニュースなどで領土問題について、耳にすることが多くなりました。世界には様々な領土問題が存在します。日本と世界の領土問題について基本を知り、考えるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。



### 『大学生生活の迷い方 女子寮ドタバタ日記』

蒔田 直子／編著 岩波書店

10代の終わりから20代は、誰でも苦しい。それは悶々と自分を探すお年頃だから。同志社大学松陰寮の寮母と寮生による、不器用な生き方の道案内。しんどい日々を乗り切るヒントがここに！



●ご感想、本の紹介など、中央図書館のヤングアダルトコーナーに設置されているポスト、または下記のメールアドレスにお寄せください。メール投稿の際は件名にYOUNG=JIN、本文に年齢・ペンネームを明記してください。

●本の表紙掲載については、出版社の許諾を得ています。

編集・発行 長岡市立中央図書館 (0258-32-0658)

図書館HP <http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp>

携帯電話用HP <http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/m/>

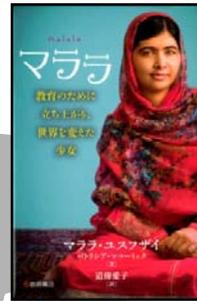
図書館メールアドレス [lib@city.nagaoka.niigata.jp](mailto:lib@city.nagaoka.niigata.jp)





『世界遺産〈富岡製糸場と絹産業遺産群〉建築ガイド』  
富岡製糸場世界遺産伝道師協会／編 上毛新聞社

昨年「富岡製糸場と絹産業遺産群」がユネスコの世界文化遺産に登録されました。明治5年（1872年）に日本で最初の本格的製糸工場として操業を開始、昭和62年に操業を停止するまで、115年ものあいだ利用されていました。この本では、豊富なカラー写真とイラストで、大養蚕農家であった田島弥平宅や繰糸所、繭倉庫、当時の工女たちの寄宿舍、診療所なども見ることができます。



『マララ』 マララ・ユスフザイ／著  
パトリシア・マコーミック／著 道伝 愛子／訳  
岩崎書店

女の子も教育を受ける権利があると主張して、最年少でノーベル平和賞を受賞した、マララ・ユスフザイさん。マララさんの勇気ある行動が、世界中の人々を感動させました。この本には、パキスタンの歴史や、現在の情勢などもわかりやすく書かれています。「すべての人に平和と教育を。教育こそただひとつの解決策」というマララさんの言葉が胸を打ちます。



『大好きなことを「仕事」にしよう』  
中村 修二／著 ワニブックス

2014年10月、ノーベル物理学賞を3人の日本人が受賞しました。そのひとりが中村修二さんです。世界初「青色LED」の発明——その偉業を成し遂げた原動力は、「怒り」だった、とおっしゃっています。10代の皆さんへ、中村さんからのメッセージがこめられた一冊です。



『雪の女王』  
H・C・アンデルセン／作  
大塚 勇三／編・訳  
イブ・スパンク・オルセン  
／画 福音館書店

昨年公開された、映画『アナと雪の女王』。見た人も多いと思いますが、映画のヒントとなった本が、アンデルセンの『雪の女王』です。悪魔の鏡のかけらが心臓と目に刺さってしまったカイは、雪の女王に連れさらわれてしまいます。ゲルダはカイを探す旅に出ますが、無事見つけることができるのでしょうか？



『錦織 圭 オリンピックのアスリートたち』 本郷 陽二／編 汐文社

2014年を代表するアスリートの一人といえば、テニスの錦織選手ですね。年々実績を積み重ね、昨年は全米オープン準優勝をはじめ、世界ランキング5位という日本人初の快挙を成し遂げました。この本には、錦織選手がどのように育ったのかなど、興味深く書かれています。体力測定の数値は、意外に普通だったそうですよ。